利用マニュアル

ログイン・メールアドレス（ID）・パスワード変更・アカウントロック解除

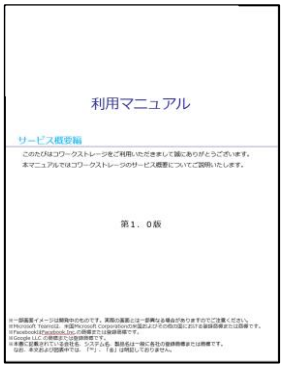
このたびはStandOne ストレージをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
本ガイドでは本サービスのログインやメールアドレス（ID）変更、
パスワード変更、アカウントロック解除方法、
2段階認証で使用していた端末を紛失してしまった場合についてご説明いたします

第１３．1版

※一部画面イメージは開発中のものです。実際の画面とは一部異なる場合がありますのでご注意ください。
※本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。
なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

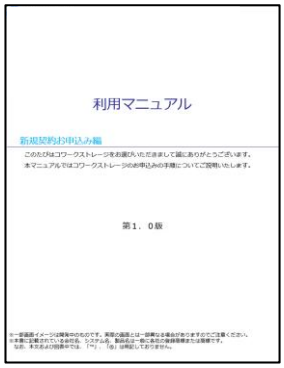
利用マニュアルについて

①：サービス概要



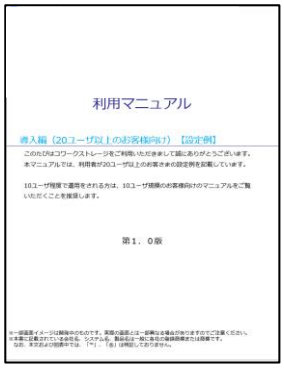
本サービスの
サービスの概要や特長を説明

②：新規契約お申込み編



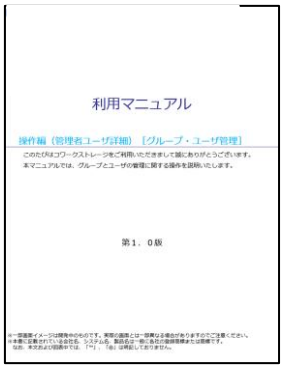
本サービスの
新規お申込み方法を説明

③：導入編【設定例】



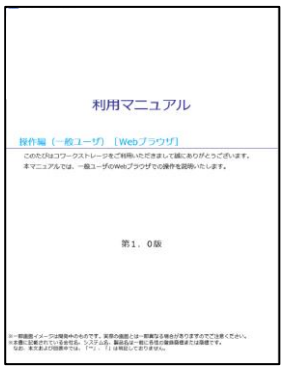
本サービスの初期設定を設定例
から説明

④：操作編
（管理者ユーザ詳細）



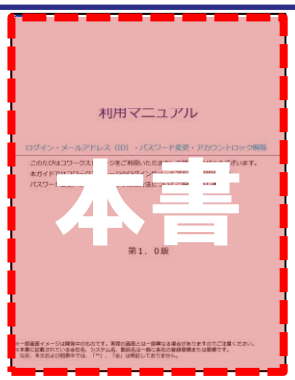
管理者権限を持つ利用者様向け
の操作説明

⑤：操作編
（一般ユーザ詳細）



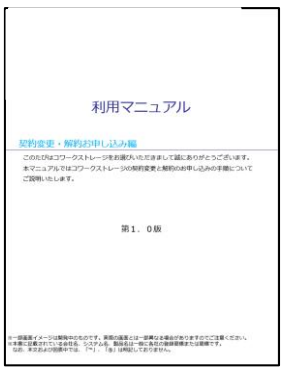
ユーザ向けの操作説明

⑥：ログイン・メールアドレス、パスワード変更、アカウントロック解除編



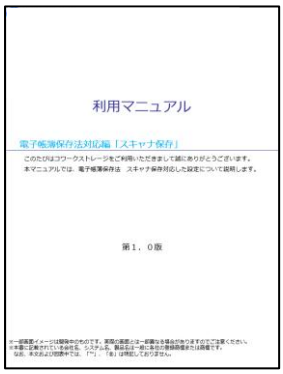
本サービスへのログイン、メール
アドレス・パスワード変更、
アカウントロック解除の操作説
明

⑦：契約変更･解約申込編



ご契約情報確認方法や
変更について説明

⑧：電子帳簿保存法対応編



電子帳簿保存法に対応するため
の設定・操作方法を説明

改版履歴

版	年月	改訂内容	改訂箇所
1.0版	2021年4月	初版作成	
1.1版	2021年5月	利用者のメールアドレス（ID）を変更する場合の手順を更新しました。	2-2
2.0版	2021年6月	無料トライアルの提供開始に伴い記述を更新しました。	2
		2段階認証の登録をリセットする機能追加に伴い、記述を更新しました。	2-1 4-2 5
3.0版	2021年9月	回線認証、SNS認証提供開始に伴い記載を更新しました。	1 1-1 1-2 1-3 1-4 2 2-1 2-2 6-1 6-2
3.1版	2022年1月	サービス名の記載部分を修正しました。	1-1
		SMS（ショートメッセージ）が届かない場合について記載を追記しました。	1-1
		SNS認証提供開始に伴う記載の更新と、SNS認証利用時の注意事項を追記しました。	1-4 2-1 2-2
4.0版	2022年3月	2段階認証画面で、最初に表示する画面をAuthenticator用からSMS用に変更したことに伴い、記述を更新しました。	1-1
		Authenticator用の2段階認証画面内に手順を追記したことに伴い、記述を更新しました。	1-1
		利用者登録画面、ログイン方法の設定画面、パスワード変更、リセットパスワード画面にパスワードルールの注釈を追記したことに伴い、画面を差し替えしました。	1-4 2-1 2-2 3 4-2
4.1版	2022年6月	SNS認証利用時の注意事項を削除しました。	1-4 2-1 2-2
5.0版	2022年9月	Microsoft Office連携機能提供に伴い、記述を更新しました。	6-1 6-2
6.0版	2022年11月	「利用マニュアルについて」に「⑧：電子帳簿保存法対応編」を追記しました。	-
		認証・契約情報変更メニュー画面変更に伴い、本書の構成を変更しました。	全体
		「はじめに」を追記しました。	0
		ログインの方法追加に伴い、記載を更新しました。	1 1-2 1-3 1-5
		2段階認証設定機能追加に伴い、記載を更新しました。	1-1 5-1 5-2
		メールアドレスを変更せずにログインの方法の変更を実施可能にした変更に伴い、記載を更新しました。	2 2-1 2-2
		メール内のURLの期限延伸（7日間から14日間へ変更）に伴い、記載を更新しました。	2-1 2-2 6-1 6-2
		回線認証設定する画面をプラン変更・経路設定画面からアクセス経路設定画面へ変更したことに伴い、記載を更新しました。	4-1
12.2版	2025年8月	アクセス経路を「回線認証のみ」に設定し、誤った回線番号を登録してしまったことでログインできなくなった場合について、記載を更新しました。	4-1 4-2
13.0版	2026年3月	本サービスのパスワードポリシーの仕様変更に伴い、画像を更新しました。 （8文字以上から10文字以上へ仕様変更を実施しました。）	1-5 2-1、2-2 3　6-2
13.1版	2026年8月	Driveツールなどの外部ツールを用いて回線認証ログインを行う際の注意事項を追記しました。	1-4
		契約者本人のログイン方法変更時における注意事項を追加しました。	2-1

目次

0．はじめに ・・・・・・・・・・・・・ 4

1．ログイン ・・・・・・・・・・・・・ 5

1．メールアドレスとパスワードでログイン ・・・・・・・・・・・・・ 6

2．認証連携しているサービスのアカウントでログイン・・・・・・・・・・・・・10

3．Active Directoryアカウントでログイン ・・・・・・・・・・・・・12

4．回線認証でログイン ・・・・・・・・・・・・・13

5．契約者以外の利用者が初回ログイン ・・・・・・・・・・・・・14

2．ログイン方法やメールアドレスを変更する場合 ・・・・・・・・・・・・・19

1．契約者本人のログイン方法やメールアドレスを変更する場合 ・・・・・・・・・・・・・20

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合 ・・・・・・・・・・・・・27

3．パスワード変更する場合 ・・・・・・・・・・・・・34

4．回線認証設定 ・・・・・・・・・・・・・37

1．アクセス経路設定 ・・・・・・・・・・・・・37

2．回線認証設定（管理コンソール） ・・・・・・・・・・・・・40

5．2段階認証の登録のリセット ・・・・・・・・・・・・・42

1．2段階認証設定 ・・・・・・・・・・・・・42

2．2段階認証の登録のリセット ・・・・・・・・・・・・・45

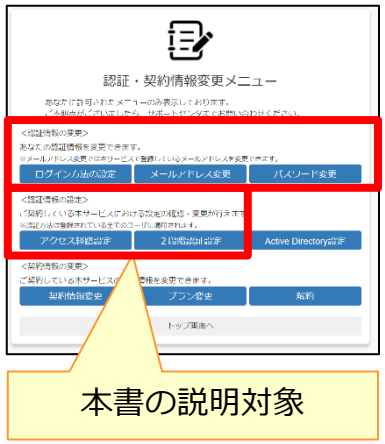
6．アカウントロックを解除する場合 ・・・・・・・・・・・・・47

1．アカウントロックを解除する場合 ・・・・・・・・・・・・・47

2．パスワードを忘れてしまった場合 ・・・・・・・・・・・・・48

0 はじめに

本書では、本サービスへのログイン方法
（「１．ログイン」を参照ください。）、ならびに
認証・契約情報変更メニュー画面から実施可能な機能である
「認証情報の変更」の各機能と、
「認証情報の設定」の「アクセス経路設定」、
「2段階認証設定」について説明します。（右図の赤枠部分）



本書の説明対象

認証・契約情報変更メニュー画面から実施可能な機能で
「基本プラン/無料トライアル」の「契約者」と
「契約者以外の方」で実施できる項目、
参照先はそれぞれ以下の表の通りです。

ログイン方法が「メールアドレス・パスワード」で２段階認証をリセットしたい場合については、「５．２．2段階認証の登録のリセット」を参照ください。
アカウントロックしてしまった場合は、「６．アカウントロック解除」を参照ください。

項目		基本プラン		無料トライアル		参照先
		契約者	契約者以外の方	契約者	契約者以外の方	
認証情報の変更	ログイン方法の設定	○	×	×	×	「２．ログイン方法やメールアドレスを変更する場合」
	メールアドレス変更	○	×	×	×	
	パスワード変更	○	○	○	○	「３．パスワードを変更する場合」
認証情報の設定	アクセス経路設定	○	×	○	×	「４．回線認証設定」
	2段階認証設定	○	×	○	×	「５．１．2段階認証設定」
	Active Directory設定	○	×	○	×	利用マニュアル「利用マニュアル　操作編（管理者ユーザ詳細）「その他」」の「１０．Active Directory設定」
契約情報の変更	契約情報変更	○	×	×	×	利用マニュアル「利用マニュアル　契約変更・解約申込編」
	プラン変更	○	×	○ ※１	×	
	解約	○	×	× ※２	×	

※１．無料トライアルの場合、トライアル期間終了後15日以内であれば、基本プランへのプラン変更が可能です。
※２．無料トライアルの解約は不可となります。30日経過後自動的に解約となります。

1 ログイン

本サービスのご利用には、ログインが必要です。

お申し込み時のログイン方法の設定登録により、ログイン方法が異なります。

メールアドレスとパスワードを登録した方は

「1．1．メールアドレスとパスワードでログイン」を参照ください。

以下のアカウントを登録した方は
・Googleアカウント
・Facebookアカウント
・Microsoftアカウント
・dアカウント

「1．2．認証連携しているサービスのアカウントでログイン」を参照ください。

Active Directoryアカウントを登録した方は

「1．3．Active Directoryアカウントでログイン」を参照ください。

回線認証を利用する方は

「1．4．回線認証でログイン」を参照ください。

契約者以外の利用者で初回ログインする方は

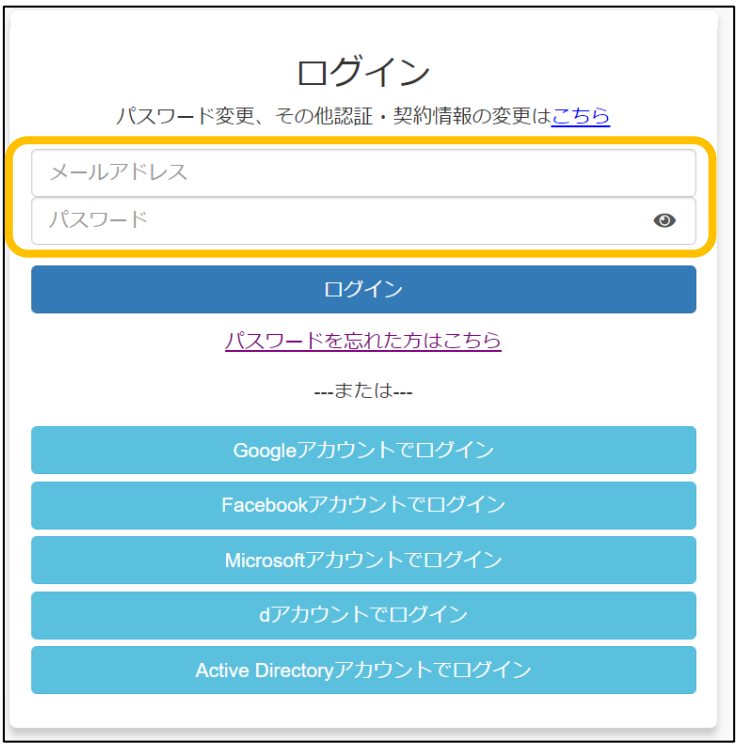
「1．5．契約者以外の利用者が初回ログイン」を参照ください。

1 ログイン

1．メールアドレスとパスワードでログイン

（1）本サービスにログインします。

本サービスのログイン画面で、メールアドレスと申込画面で入力した
パスワードを入力し、ログインをクリックします。
※ログイン画面のURL： https://ff.cloud-nas.net/VZ3



1 ログイン

1．メールアドレスとパスワードでログイン

（2）お使いのパソコンやスマートフォンではじめてログインした場合や
ログインしてから30日間アクセスしていなかった場合に、2段階認証が要求されます。

Authenticatorを
ご利用ではない方は

「SMS（ショートメッセージ）」のご利用を推奨します。
「（1）SMS（ショートメッセージ）で2段階認証を設定する場合」を参照ください。

すでにGoogle Authenticatorまたは、Microsoft Authenticatorを**ご利用の**方は

「Authenticator」をご利用いただくことを推奨します
「（2）Authenticatorで2段階認証を設定する場合」を参照ください。

※2段階認証の登録をリセットしたい場合は、利用マニュアル「ログイン・メールアドレス（ID）、パスワード変更、アカウントロック解除編」の「5．2．2段階認証の登録のリセット」を参照ください。

ここに注意

・契約者が「2段階認証を無効にする」と設定していると、2段階認証が要求されません。
「2段階認証設定」については、「5．1．2段階認証設定」を参照ください。

1 ログイン

1．メールアドレスとパスワードでログイン

（1）SMS（ショートメッセージ）で2段階認証を設定する場合

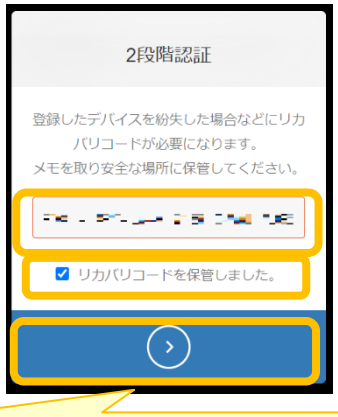


①SMSが受信できる携帯電話、スマートフォンの電話番号を入力し「＞」ボタンをクリック

入力された電話番号宛に、ショートメッセージが送信されます。



②ショートメッセージに送られてきた6文字を入力します。
その後、「このブラウザを一定期間、記憶する」にチェックし、「＞」をクリック



③リカバリーコードが表示されます。
携帯電話を紛失した場合など登録する電話番号を変更する際に必要となりますので、忘れないようにテキストファイル等に保存します。
その後、「リカバリコードを保存しました」にチェックし、「＞」をクリック



④2段階認証完了画面が表示され、2段階認証が完了となります。
「ログインする」をクリックすると本サービスのメイン画面が表示されます。

ここに注意

SMSを受信できなかった場合、①で入力した電話番号のSMSの受信設定が影響している可能性がございます。下記の設定がされている場合は解除していただき、再度ログイン画面からログインをお試しください。

- 国際SMSや海外事業者からのSMSの受信拒否する設定
- 特定の番号のみ許可する設定

1 ログイン

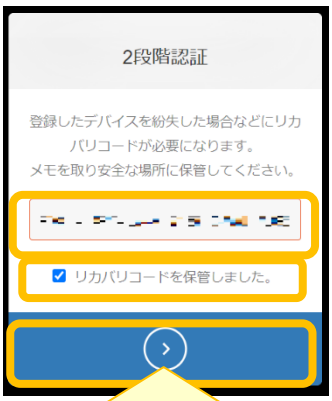
1．メールアドレスとパスワードでログイン （２） Authenticatorで２段階認証を設定する場合



①QRコードでの認証はこちらをクリック



②Google Authenticator、またはMicrosoft Authenticatorを起動し、QRコードを読み込みます。
表示された、6桁のパスワードを入力し、「＞」をクリック



③リカバリーコードが表示されます。携帯電話を紛失した場合など登録する電話番号を変更する際に必要となりますので、忘れないようにテキストファイル等に保存します。
その後、「リカバリコードを保存しました」にチェックし、「＞」をクリック



④2段階認証完了画面が表示され、2段階認証が完了となります。
「ログインする」をクリックすると本サービスのメイン画面が表示されます。

1 ログイン

2．認証連携しているサービスのアカウントでログイン

本サービスのログイン画面で、アカウント登録したサービスでログインをクリックします。
※ログイン画面のURL： https://ff.cloud-nas.net/VZ3



1 ログイン

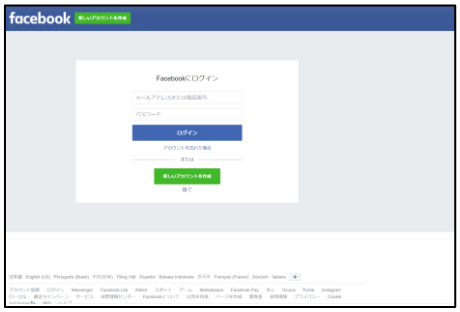
2．認証連携しているサービスのアカウントでログイン

アカウント登録したサービスのログイン画面が表示された場合、各サービスにログインを実施してください。
※各サービスでパスワードを入力後　多要素認証が表示された場合は多要素認証を実施してください。
※ご利用ブラウザに各サービスのログイン情報は保持されている場合、ログイン画面が表示されず、本サービスにログインされます。

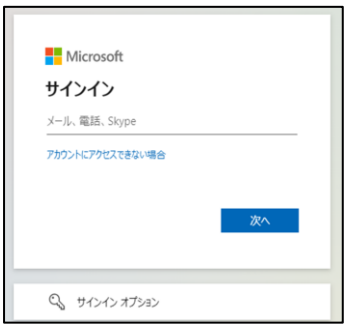
<Googleアカウントでログイン>



<Facebookアカウントでログイン>



<Microsoftアカウントでログイン>



<dアカウントでログイン>



3．Active Directoryアカウントでログイン

ログイン方法を「Active Directoryでログイン」に設定後、
メールアドレス宛に、Active Directoryアカウントのログイン用URL・接続ID通知メールが送信されます。

ログインの際に、メール本文内のActive Directoryアカウントのログイン用URLを
パソコンのブラウザで開きます。

件名:【 StandOne ストレージ】Active Directoryアカウントのログイン用URL・接続ID通知

本文：
〇〇　様
平素より、 StandOne ストレージをご利用いただき誠にありがとうございます。
Active Directoryアカウントのログイン用URLおよび接続IDをご連絡いたします。
※契約者の方は、Active Directoryアカウントでログインをする利用者に対して、
　事前に接続IDを通知してください。
　利用者がログイン方法のActive Directoryアカウントに設定する際に、接続IDの入力が必要となります。

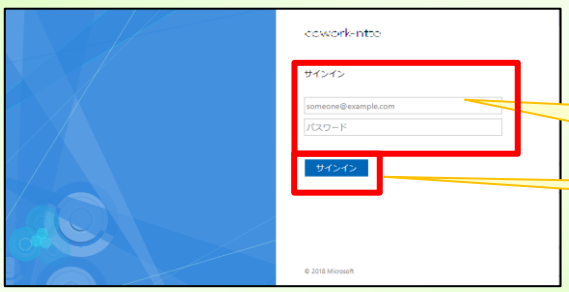
■Active Directoryアカウントのログイン用URL
　・インターネット用：https://・・・
　・回線認証用： https://・・・

■Active Directoryアカウントのログイン設定に必要な接続ID
　・Active Directoryの接続ID：adfs-XXXXXXXXXXXXXX
　StandOne ストレージへログイン時に、
　接続IDの入力画面が表示された場合、上記の接続IDを入力してください。

参考

・ご利用のPCがWindowsで、Active DirectoryのユーザでWindowsにサインインしている場合、 Active Directory認証画面が表示されず本サービスにログインが可能です。

・以下のようなActive Directory認証画面が表示された場合、
Active Directoryの認証情報を入力してください。



①ADのアカウント（[ADのユーザ名]@[ドメイン名]）とパスワードを入力

②サインインをクリック

4．回線認証でログイン

ここに注意

・回線認証でログインするための初期設定は「４．回線認証設定」を参照ください。
下記手順は、「４．回線認証設定」が完了したお客様向けの手順です。

・Driveツールなどの外部ツールを用いて回線認証ログインを行う際は、必ず最初に本手順での設定完了後、WEBブラウザで回線認証の初回ログインを行ってください。WEBブラウザでの初回ログインを行っていないと、外部ツールから正しく回線認証ログインできない場合があります。

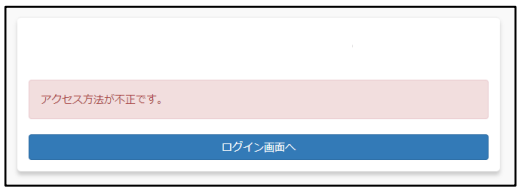
コワークストレージの回線認証用のログイン画面からログインします。
設定しているログイン方法でログインしてください。

※回線認証用ログイン画面のURL：https://ff.cloud-nas.net/VZ3
※メールアドレスとパスワードでログインする場合、2段階認証の代わりに回線認証が実行されるため、2段階認証の画面が表示されません。



ログイン後、以下のような回線認証エラーが表示された場合は、契約者様または管理者権限を持つ利用者様に、下記をご確認ください。

・「４．回線認証設定」が完了しているか
・　ご利用の回線番号を正しく登録しているか



参考

西日本エリアから、はじめて回線認証をする場合、以下のような回線情報通知設定画面が表示されます。「通知する」を選択し、「決定」ボタンをクリックしてください。



1 ログイン

5．契約者以外の利用者が初回ログイン

（１）利用者登録画面通知メール受信します。

契約者様が利用者登録を実施後、利用者宛に利用者登録のご案内メールが送信されます。

メール本文に書かれている利用者登録画面のURLをパソコンのブラウザで開いてください。

件名:【StandOne ストレージ】利用者登録のご案内

本文：
[利用者様氏名] 様

こちらは、StandOne ストレージシステムです。
[ご契約者様のメールアドレス]より***[利用者様氏名]*** 様が
本サービスの利用者として登録されました。
本メール受領後、14日以内に下記URLへアクセスして利用者登録を完了してください。

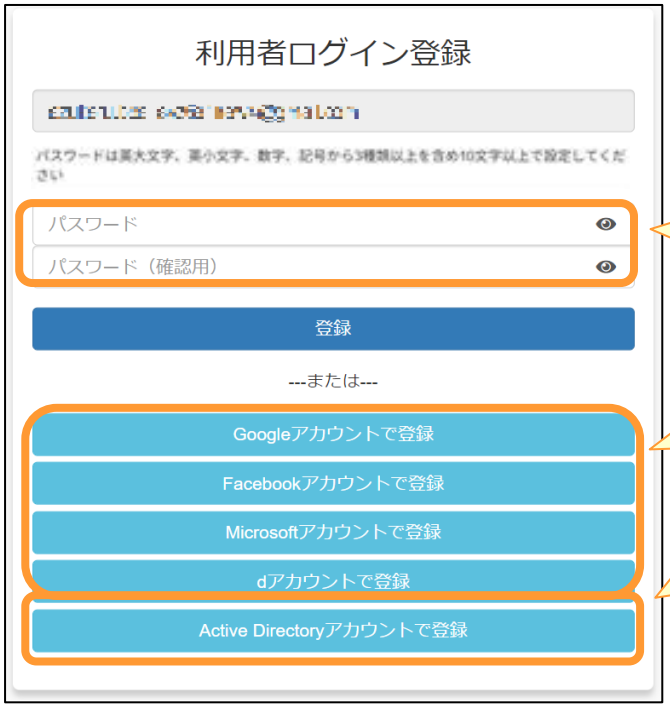
■利用者登録用URL
https://cc.cloud-nas.net/dev/app/account-regist?XXX

==========
本メールは「StandOne ストレージ」のシステムより自動的に送信しております。
送信専用となっておりますので、ご返信いただきましてもご対応いたしかねますので予めご了承ください。
==========



5．契約者以外の利用者が初回ログイン

（2）ログインする方法を選択します。



<メールアドレスとパスワードによる認証をご利用の場合>
確認用のパスワードを入力し、「登録」ボタンをクリック

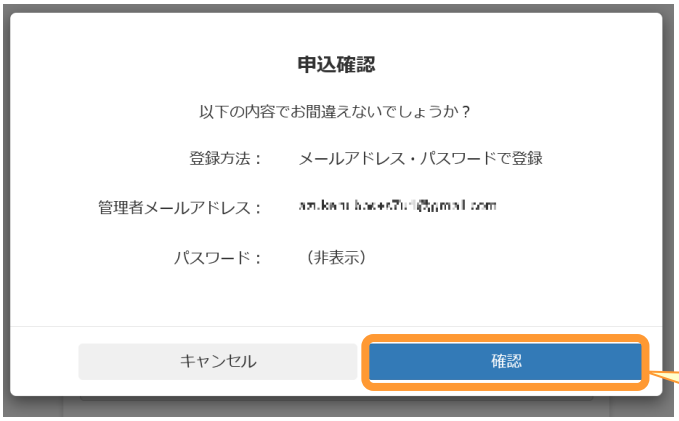
<別サービスのアカウントを登録する場合>
ご利用するサービスの「アカウントで登録」ボタンをクリック

<Active Directoryアカウントを登録する場合>
「Active Directoryアカウントで登録」ボタンをクリック
※契約者がActive Directory設定済の場合、選択可能です。

ここに注意

<別サービスのアカウントを登録する場合>
お客様が意図しないアカウントで本サービスのログイン設定をすることを防ぐため、登録したい認証連携するサービスから一度ログアウトした後に、本手順のログイン方法を選択することを推奨します。

（3）申込内容を確認します。



前画面の登録内容に誤りがないことを確認し、「確認」ボタンをクリック

1 ログイン

5．契約者以外の利用者が初回ログイン

（４）（２）のログインする方法で「別サービスのアカウントを登録」または、「Active Directoryアカウントを登録」を選択した場合は、以下の設定を実施します。
※「メールアドレスとパスワードによる認証」を選択した場合は、（５）を参照ください。

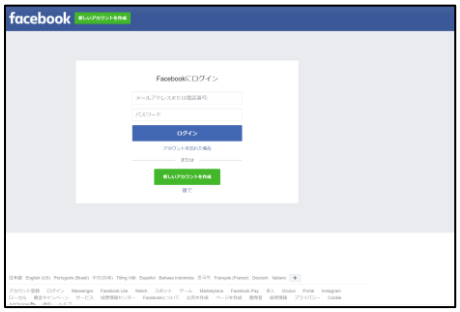
①別サービスのアカウントを登録する場合

各サービスの認証画面でログインし、本サービスのログイン方法の登録を完了します。

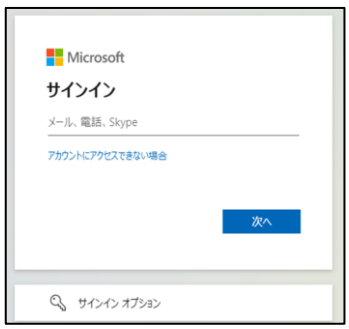
<Googleアカウント>



<Facebookアカウント>



<Microsoftアカウント>



<dアカウント>



5．契約者以外の利用者が初回ログイン

（４）（２）のログインする方法で「別サービスのアカウントを登録」または、「Active Directoryアカウントを登録」を選択した場合は、以下の設定を実施します。
※「メールアドレスとパスワードによる認証」を選択した場合は、（５）を参照ください。

②「Active Directoryアカウント」を登録する場合

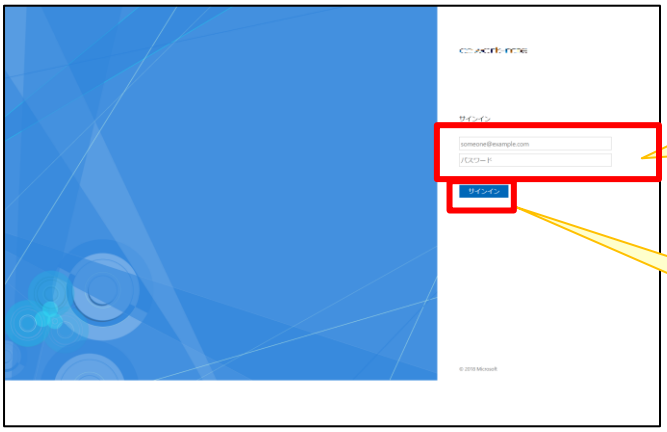
以下の手順で、 Active Directory接続設定を実施します。

1．接続ID確認画面が表示されます。
※接続IDは、ログインの際に必要となりますので、メモを取り安全な場所に保管してください。

契約者から周知された接続IDとなっているかご確認のうえ、「確認」をクリックします。



2． Active Directoryの認証画面が表示された場合は、 Active Directory にサインインします。



（１）ADのアカウント（[ADのユーザ名]@[ADのドメイン]）とパスワードを入力
※ADのドメインが不明の場合は、契約者にご確認ください。

（２）サインインをクリック

3．ログイン画面が表示されたら、本サービスのログイン方法の登録が完了です。

5．契約者以外の利用者が初回ログイン

（5）申込完了画面が表示されますので、OKボタンをクリックします。



（6）ログインします。

メールアドレスとパスワードを登録した方は → 「1．1．メールアドレスとパスワードでログイン」を参照ください。

以下のアカウントを登録した方は
・Googleアカウント
・Facebookアカウント
・Microsoftアカウント
・dアカウント
→ 「1．2．認証連携しているサービスのアカウントでログイン」を参照ください。

Active Directoryアカウントを登録した方は → 「1．3．Active Directoryアカウントでログイン」を参照ください。

回線認証を利用する方は → 「1．4．回線認証でログイン」を参照ください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

契約者のログイン方法やメールアドレスを変更する方法と、
「契約者以外の利用者」のログイン方法やメールアドレスを変更する方法があります。

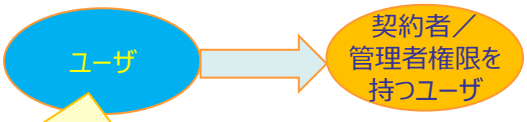
＜契約者本人の場合＞



※基本プランをご契約の場合のみ契約者自身で実施可能です。
「2．1．契約者本人のログイン方法またはメールアドレスを変更する場合」を参照ください。

※無料トライアルをご契約の場合は、
ログイン方法の変更ならびに契約者のメールアドレス変更は不可です。

＜契約者以外の利用者の場合＞



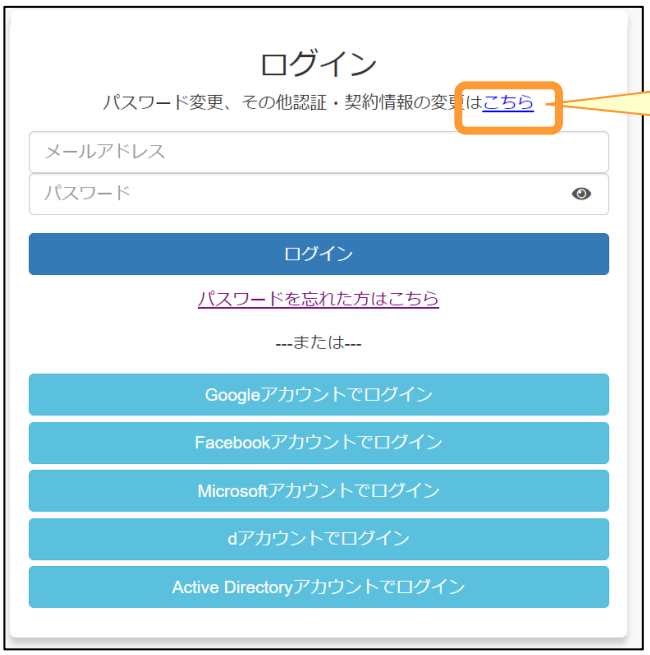
①利用者から
契約者または管理者権限をもつユーザへ、
ログイン方法の変更、または
メールアドレス変更を連絡してください。

②契約者または管理者権限を持つ管理者から、
ログイン方法の変更、またはメールアドレス変更用のURL送信を実施してください。
「2．2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合」を参照ください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

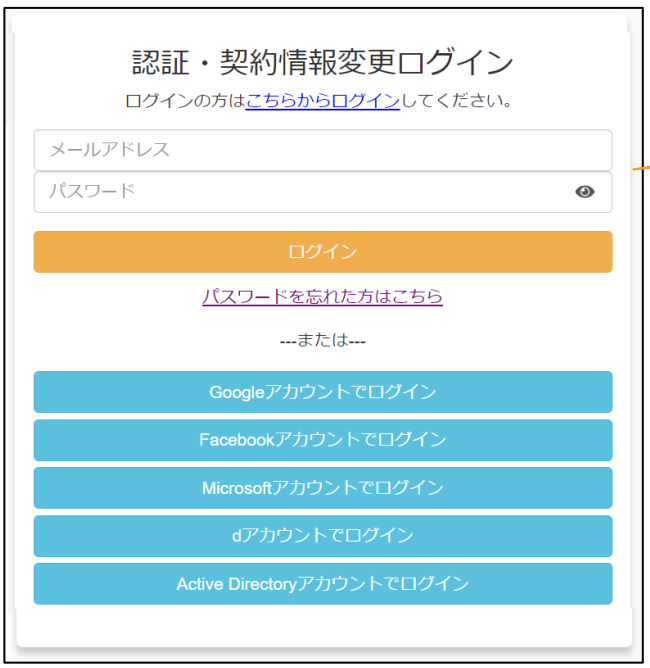
1．契約者本人のログイン方法またはメールアドレスを変更する場合

（1）ログイン画面にアクセスし、「パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちら」をクリックします。



①
パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちらをクリック

（2）認証・契約情報変更ログイン画面からログインします。



②
設定しているログイン方法でログイン

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

1．契約者本人のログイン方法またはメールアドレスを変更する場合

（３）認証・契約情報変更メニュー画面が表示されます。



ログイン方法を変更したい方は

→ **「（１）ログイン方法の変更」を参照ください。**

「メールアドレスによる認証」を利用中で、メールアドレス（ID）を変更したい
または、
契約者メールアドレスを変更したい方は

→ **「（２）メールアドレス変更」を参照ください。**

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

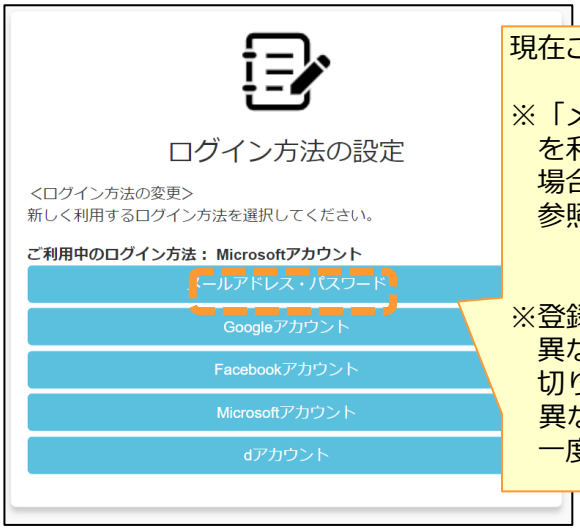
1．契約者本人のログイン方法またはメールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（1）認証・契約情報変更メニューでログイン方法の設定をクリックします。



（2）ログイン方法の設定画面が表示されます。ログインする方法を選択します。



現在ご利用中のログイン方法が表示されます。

※「メールアドレスとパスワードによる認証」を利用中で、メールアドレス（ID）を変更したい場合は、「（2）メールアドレス変更」を参照ください。

※登録済みの「Facebookアカウント」から異なるFacebookアカウントへは切り替えできません。
異なるFacebookアカウントに変更したい場合は、一度別のログイン方法に変更してください。

ここに注意

■契約者は、Active Directoryアカウントは選択できません。

■お客様が意図しないアカウントで本サービスのログイン設定をすることを防ぐため、登録したい認証連携するサービスから一度ログアウトした後に、本手順のログイン方法を選択することを推奨します。

■ログイン方法を変更された契約者が退職等で居なくなった場合で、ログイン方法の引継ぎがされていないと、後から契約者メールアドレスの変更が出来なくなってしまいますので実施の際はご注意下さい。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

1．契約者本人のログイン方法または メールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（3）（2）の選択により、それぞれ設定を実施します。

①「メールアドレス・パスワード」を選択した場合
パスワードと確認用のパスワードを入力し、「登録」ボタンをクリックします。



変更後、ログイン画面が表示されます。
変更したログイン方法でログインを実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

1．契約者本人のログイン方法または メールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（3）（2）の選択により、それぞれ設定を実施します。

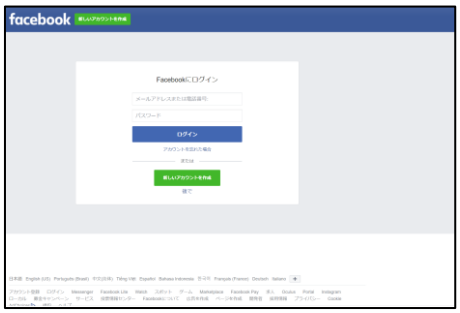
②別サービスのアカウントに変更する場合

各サービスの認証画面でログインし、本サービスのログイン方法の変更を完了します。

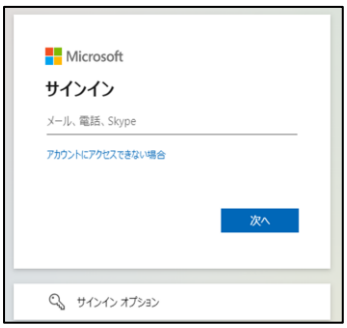
<Googleアカウント>



<Facebookアカウント>



<Microsoftアカウント>



<dアカウント>



変更後、ログイン画面が表示されます。
変更したログイン方法でログインを実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

1．契約者本人のログイン方法または メールアドレスを変更する場合

（2）メールアドレスの変更

（1）認証・契約情報変更メニューでメールアドレス変更をクリックします。



（2）変更するメールアドレスと確認用のメールアドレスを 入力し、メール送信ボタンをクリックします。



2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

1．契約者本人のログイン方法または メールアドレスを変更する場合

（2）メールアドレスの変更

（3）変更後、新しいメールアドレス宛に、以下のようなメールアドレス変更画面通知メールが送信されますので、メール内のメールアドレス変更画面のURLをパソコンのブラウザで開きます。

件名:【StandOne ストレージ】メールアドレス変更登録
本文：
○○　様
平素より、StandOne ストレージをご利用いただき誠にありがとうございま
下記URLへアクセスし、ご登録いただきましたメールアドレスへの変更を
完了してください。

https://cc.cloud-nas.net/XXX

本メール受領後、14日間以内にアクセスが完了しない場合は
変更処理がキャンセルとなりますのでご注意ください。



<メールアドレスとパスワードによる認証以外をご利用の場合>
メールアドレス変更確認画面が表示され、
契約者のメールアドレス変更は完了となります。
「閉じる」をクリックすると、ログイン画面が表示されます。

<メールアドレスとパスワードによる認証をご利用の場合>

（4）メールアドレス変更確認画面で、変更したメールアドレスを確認のうえ、パスワードと確認用のパスワードを入力し、「登録」ボタンをクリックします。



「登録」をクリックすると、ログイン画面が表示されます。
新しいメールアドレス（ID）とパスワードログインしてください。

※この手順を実施後、 2段階認証の登録がリセットされます。
次回ログイン時に、2段階認証を再登録してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

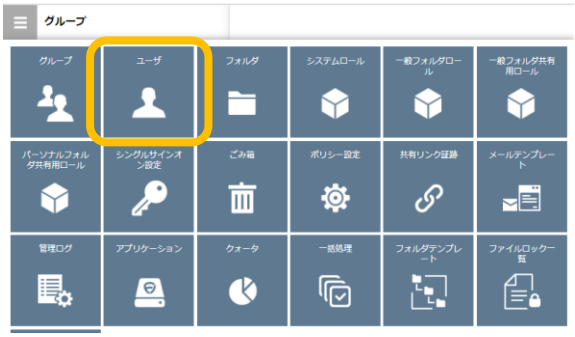
2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（1）利用者から契約者または管理者権限をもつユーザに、
ログイン方法の変更、またはメールアドレス変更を依頼してください。

ユーザ

（2）契約者または管理者権限を持つユーザから、対象のユーザ宛に
ログイン方法の変更、またはメールアドレス変更用のURLを送信します。
管理コンソールからユーザをクリックします。

契約者／管理者権限を持つユーザ



（3）ユーザ一覧から、変更したいユーザ欄の詳細をクリックし、
ユーザ詳細画面で、メールアドレス変更をクリックします。

契約者／管理者権限を持つユーザ

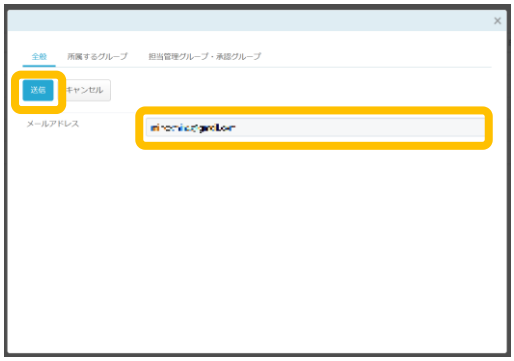


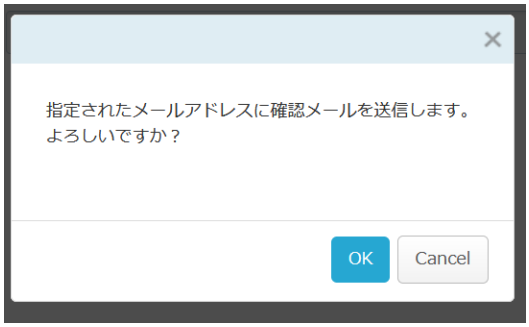


2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（4）メールアドレス変更画面が表示されます。

契約者／管理者権限を持つユーザ





ログイン方法を変更したい場合は

メールアドレスを変更せず、送信・OKをクリックします。ログイン方法の変更用のURLが利用者へメールされます。「（1）ログイン方法の変更」を参照ください。

「メールアドレスによる認証」を利用中で、メールアドレス（ID）を変更したい
または、メールアドレスを変更したい場合は

変更したいメールアドレスを入力し、送信・OKをクリックします。メールアドレス変更用のURLが利用者へメールされます。「（2）メールアドレス変更」を参照ください。

ここに注意

ログイン方法の変更とメールアドレス変更は同時に実施できません。
メールアドレス変更実施後、ログイン方法の変更を実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（1）利用者登録画面通知メール受信し、再度パスワードを設定します。

ユーザ

利用者宛にログイン方法の設定変更通知メールが送信されます。

メール本文に書かれている利用者登録画面のURLをパソコンのブラウザで開いてください。

件名:【StandOne ストレージログイン方法の設定変更

本文：
〇〇　様
平素より、StandOne ストレージをご利用いただき誠にありがとうございます。
下記URLへアクセスし、ログイン方法の設定変更を完了してください。

https://cc.cloud-nas.net/XXX

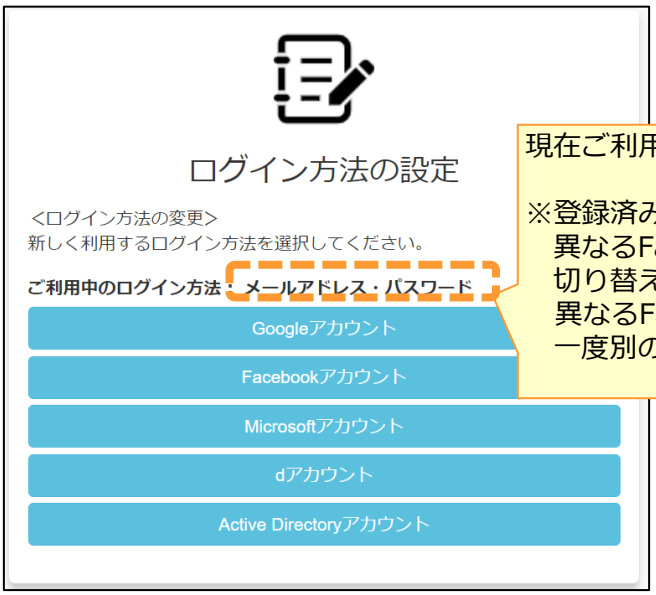
ログイン方法に認証連携しているサービスアカウントを設定する場合は、
当該サービスのアカウントからログアウトした後に、本メールに記載のリンク
にアクセスし、StandOne ストレージのログイン設定を進めることを推奨します。
※お客さまが意図しない認証連携サービスのアカウントに
　紐づいてしまうことを防ぐため

本メール受領後、14日間以内にログイン方法の設定変更が完了しない場合は
変更処理がキャンセルとなりますのでご注意ください。



（2）ログインする方法を選択します。

ユーザ



現在ご利用中のログイン方法が表示されます。

※登録済みの「Facebookアカウント」から
　異なるFacebookアカウントへは
　切り替えできません。
　異なるFacebookアカウントに変更したい場合は、
　一度別のログイン方法に変更してください。

ここに注意

お客様が意図しないアカウントで本サービスのログイン設定をすることを防ぐため、登録したい認証連携するサービスから一度ログアウトした後に、本手順のログイン方法を選択することを推奨します。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（3）（2）の選択により、それぞれ設定を実施します。

ユーザ

①「メールアドレス・パスワード」を選択した場合
パスワードと確認用のパスワードを入力し、「登録」ボタンをクリックします。



変更後、ログイン画面が表示されます。
変更したログイン方法でログインを実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（1）ログイン方法の変更

（3）（2）の選択により、それぞれ設定を実施します。

ユーザ

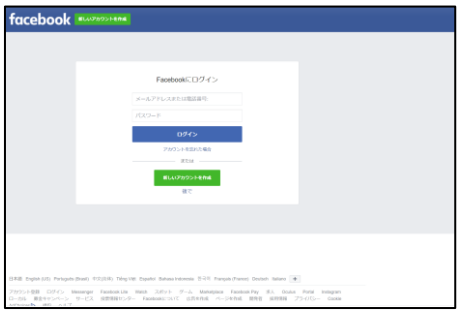
②別サービスのアカウントに変更する場合

各サービスの認証画面でログインし、本サービスのログイン方法の変更を完了します。

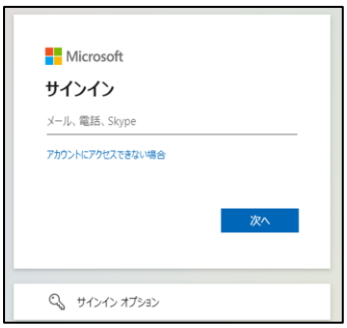
<Googleアカウント>



<Facebookアカウント>



<Microsoftアカウント>



<dアカウント>



変更後、ログイン画面が表示されます。
変更したログイン方法でログインを実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合　（1）ログイン方法の変更

（3）（2）の選択により、それぞれ設定を実施します。

ユーザ

③「Active Directoryアカウント」を登録する場合

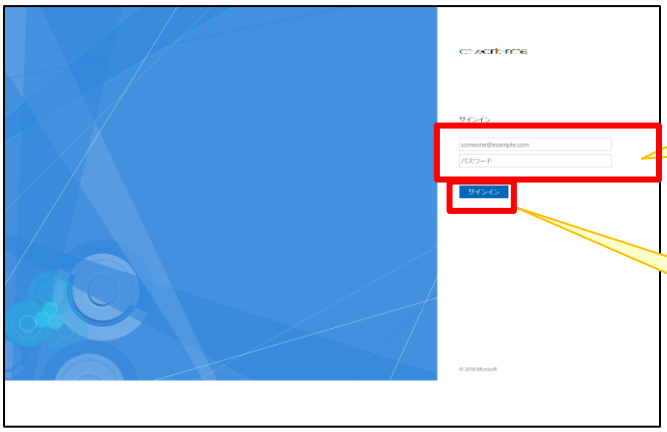
以下の手順で、 Active Directory接続設定を実施します。

1．接続ID確認画面が表示されます。
※接続IDは、ログインの際に必要となりますので、メモを取り安全な場所に保管してください。

契約者から周知された接続IDとなっているかご確認のうえ、「確認」をクリックします。



2． Active Directoryの認証画面が表示された場合は、 Active Directory にサインインします。



（1）ADのアカウント（[ADのユーザ名]@[ADのドメイン]）とパスワードを入力
※ADのドメインが不明の場合は、契約者にご確認ください。

（2）サインインをクリック

変更後、ログイン画面が表示されます。
変更したログイン方法でログインを実施してください。

2 ログイン方法やメールアドレスを変更する場合

2．利用者のログイン方法やメールアドレスを変更する場合

（2）メールアドレスの変更

（1）変更後、新しいメールアドレス宛に、以下のようなメールアドレス変更画面通知メールが送信されますので、メール内のメールアドレス変更画面のURLをパソコンのブラウザで開きます。

ユーザ

件名:【StandOne ストレージ】メールアドレス変更登録
本文：
○○　様
平素より、StandOne ストレージをご利用いただき誠にありがとうございま
下記URLへアクセスし、ご登録いただきましたメールアドレスへの変更を
完了してください。

https://cc.cloud-nas.net/XXX

本メール受領後、14日間以内にアクセスが完了しない場合は
変更処理がキャンセルとなりますのでご注意ください。



<メールアドレスとパスワードによる認証以外をご利用の場合>
メールアドレス変更確認画面が表示され、
契約者のメールアドレス変更は完了となります。
閉じるをクリックすると、ログイン画面が表示されます。

<メールアドレスとパスワードによる認証をご利用の場合>

（2）メールアドレス変更確認画面で、変更したメールアドレスを確認のうえ、パスワードと確認用のパスワードを入力し、「登録」ボタンをクリックします。

ユーザ



「登録」をクリックすると、ログイン画面が表示されます。
新しいメールアドレス（ID）とパスワードログインしてください。

※この手順を実施後、 2段階認証の登録がリセットされます。
次回ログイン時に、2段階認証を再登録してください。

3 パスワードを変更する場合

契約情報変更メニューからパスワードの変更が可能です。

※ログイン方法の設定で、メールアドレスとパスワードが設定されている場合、
契約情報変更メニューから選択可能です。

（1）ログイン画面にアクセスし、「パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちら」をクリックします。



①
パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちらをクリック

（2）認証・契約情報変更ログイン画面からログインします。



②
設定しているログイン方法でログイン

3 パスワードを変更する場合

（3）認証・契約情報変更メニュー画面でパスワード変更をクリックし、
パスワード変更画面を表示します。

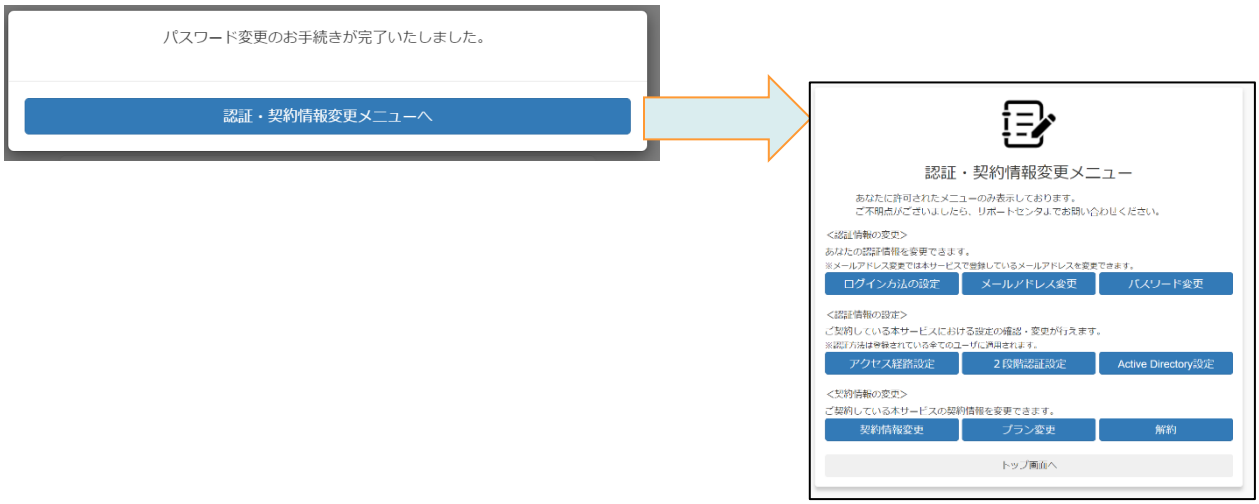


（4）パスワード変更画面で現在のパスワード、新しいパスワード、確認用パスワードを
入力し、パスワード変更ボタンをクリックします。



3 パスワードを変更する場合

（5）パスワード変更完了が表示されます。「認証・契約者情報メニューへ」をクリックすると契約情報変更メニュー画面が表示され、パスワードの変更が完了となります。



4 回線認証設定

1．アクセス経路設定

認証・契約情報変更メニューから、アクセス経路設定を変更する手順について説明します。

（1）ログイン画面にアクセスし、「パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちら」をクリックします。



パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちらをクリック

（2）認証・契約情報変更ログイン画面からログインします。



設定しているログイン方法でログイン

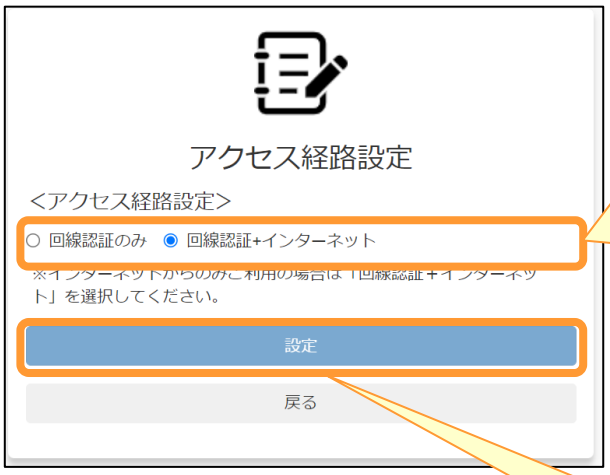
4 回線認証設定

1．アクセス経路設定

（3）認証・契約情報変更メニュー画面でアクセス経路設定をクリックします。



（4）アクセス経路設定画面が表示されます。
変更する通信経路を選択し、設定をクリックします。



変更する通信経路を選択
※ご契約内のユーザすべての設定が変更されます。

・回線認証＋インターネット
回線認証及びインターネット接続の両方でサービスを利用する場合
※初期設定

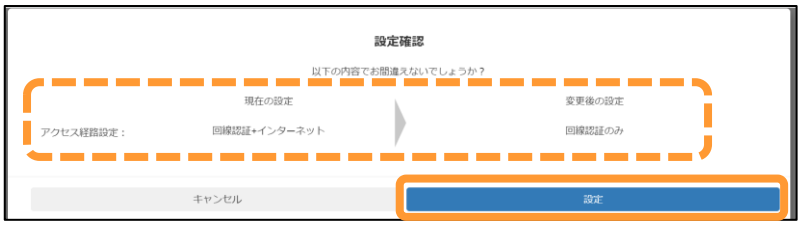
・回線認証のみ
指定した回線環境のみから本サービスをご利用する場合
※指定したい回線以外からの本サービスへのアクセスはすべて拒否されます。

設定をクリック

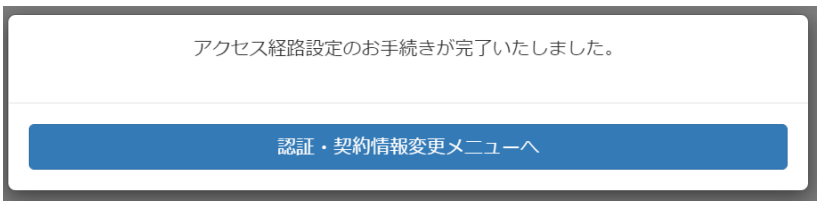
4 回線認証設定

1．アクセス経路設定

（5）アクセス経路変更確認画面が表示されます。
変更内容を確認し、変更をクリックします。



（6）アクセス経路完了画面が表示され、設定変更が完了となります。



※アクセス経路を「回線認証のみ」に設定し、誤った回線番号を登録してしまったことで
ログインできなくなった場合は、下記の通り対応してください。
①契約者様でインターネット経由のログイン画面を開く
※ログイン画面のURL：https://ff.cloud-nas.net/VZ3
②「認証・契約者情報変更メニュー」にログイン
③「プラン変更および通信経路設定」 から「回線認証＋インターネット」に変更
④インターネットでアクセスできるようになるため、本マニュアルの回線認証設定の
手順を再度実施し、正しい回線番号を登録

ここに注意

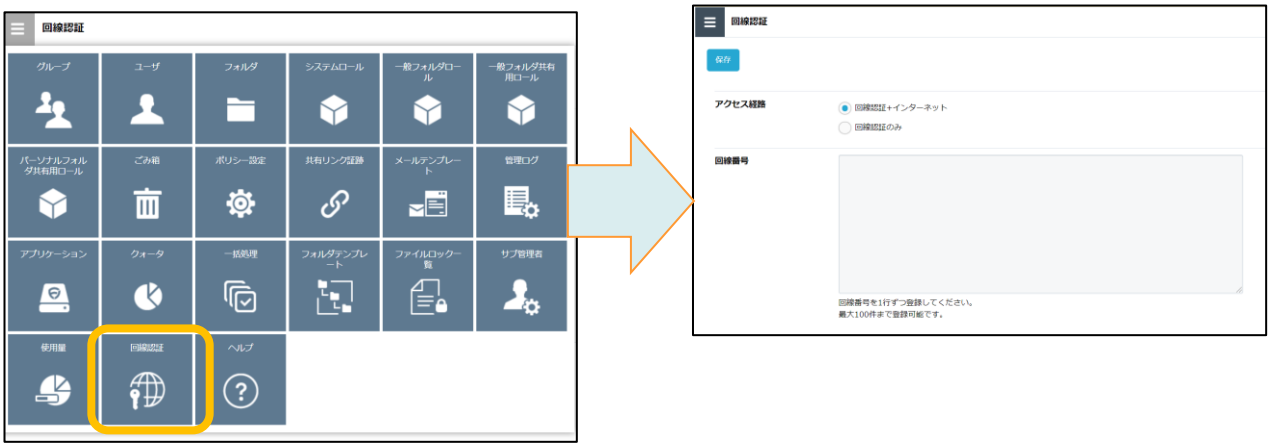
・回線認証でのログイン方法については、「1.4.回線認証でログイン」を参照してください

・Microsoft Office連携機能はインターネットを介した通信が発生します。
回線認証をご利用で、Microsoft Office連携機能による編集やプレビューを不可にしたい
場合は、利用マニュアル　操作編（管理者ユーザ詳細）「ロールとポリシー」の
「3.9. Microsoft Office 連携ポリシー」をご参照ください。

4 回線認証設定

2．回線認証設定（管理コンソール）

管理コンソールの回線認証から、回線認証設定を実施する手順について説明します。



（1）アクセス経路を設定します。



①アクセス経路選択
※ご契約内のユーザすべての設定が変更されます。
・回線認証＋インターネット
回線認証及びインターネット接続の両方でサービスを利用する場合
※初期設定

・回線認証のみ
指定した回線環境のみから本サービスをご利用する場合

（2）回線番号を設定します。



②回線番号登録
ご契約のNTT東日本・ NTT西日本のフレッツ光回線※の回線番号（CAFで始まる英数13桁の番号またはCOPで始まる英数11桁の番号）
※光コラボレーション事業者様が提供する「光アクセスサービス」を含む

回線番号登録後、保存をクリックします。

2．回線認証設定（管理コンソール）

ここに注意

・アクセス経路を「回線認証のみ」に設定し、誤った回線番号を登録してしまったことで
ログインできなくなった場合は、下記の通り対応してください。
①契約者様でインターネット経由のログイン画面を開く
※ログイン画面のURL：https://ff.cloud-nas.net/VZ3
②「認証・契約者情報変更メニュー」にログイン
③「プラン変更および通信経路設定」 から「回線認証＋インターネット」に変更
④インターネットでアクセスできるようになるため、本マニュアルの回線認証設定の
手順を再度実施し、正しい回線番号を登録

・Microsoft Office連携機能はインターネットを介した通信が発生します。
回線認証をご利用で、Microsoft Office連携機能による編集やプレビューを不可にしたい
場合は、利用マニュアル　操作編（管理者ユーザ詳細）「ロールとポリシー」の
「3.9. Microsoft Office 連携ポリシー」をご参照ください。

※

5 2段階認証設定

契約者は、ログイン方法を「メールアドレス・パスワード」を設定している
契約内のすべてユーザに対してログイン時の2段階認証を有効／無効する設定が可能となります。
設定方法については、「５．１．2段階認証設定」を参照ください。

契約内の2段階認証設定が有効で、2段階認証で使用していた端末を変更したい場合、お客様自身で2段階認証の登録のリセットすることが可能です。
設定方法については、「５．２．2段階認証の登録のリセット」を参照ください。

１．2段階認証設定

ここに注意

・本設定は、ログイン方法に「メールアドレス・パスワード」を設定している契約内のすべてのユーザに適用されます。

・2段階認証を無効にする場合、第三者による不正ログインのリスクが高まります。2段階認証を無効にする設定の前に、情報セキュリティ責任者、ネットワーク責任者、セキュリティ責任者等にご相談のうえ、設定してください。

（１）ログイン画面にアクセスし、「パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちら」をクリックします。

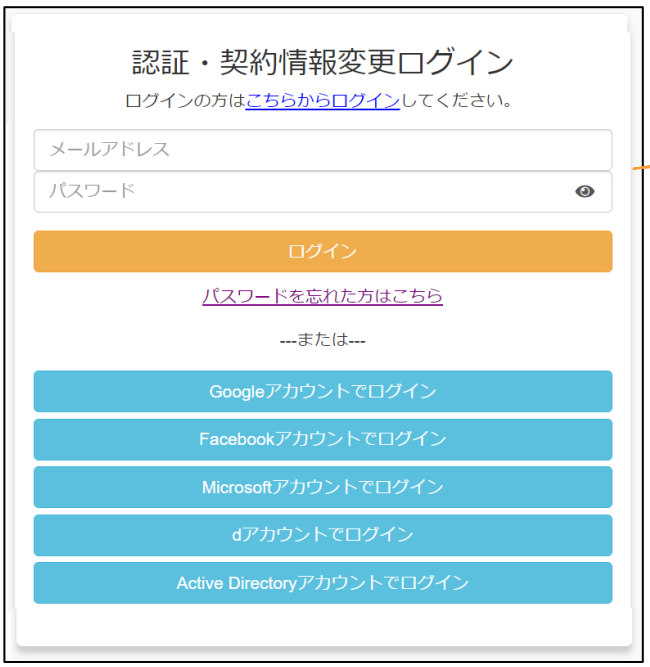


①
パスワード変更、その他認証・契約情報の変更はこちらをクリック

5 2段階認証設定

1．2段階認証設定

（2）認証・契約情報変更ログイン画面からログインします。



②
設定しているログイン方法でログイン

（3）認証・契約情報変更メニュー画面で2段階認証設定をクリックし、
2段階認証設定画面を表示します。



5 2段階認証設定

1．2段階認証設定

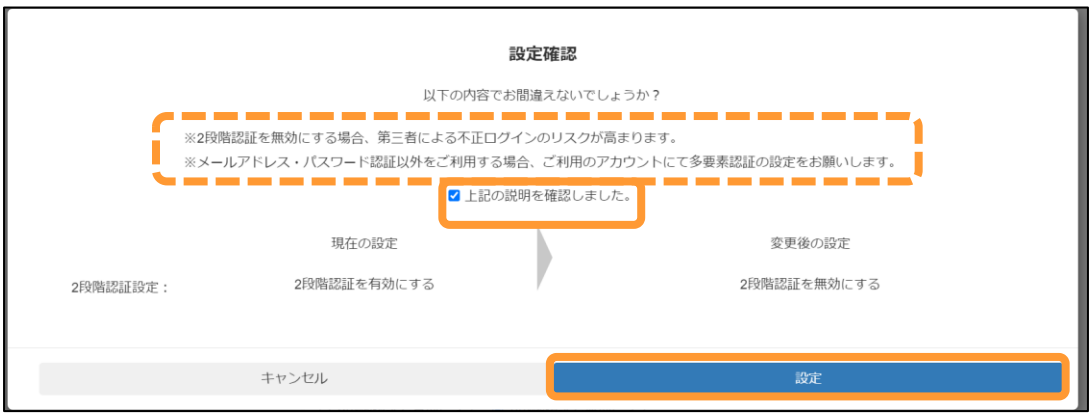
（４） 2段階認証設定画面が表示されます。
2段階認証を有効／無効を選択し、「設定」をクリックします。



ここに注意

2段階認証を無効にする場合、第三者による不正ログインのリスクが高まります。
2段階認証を無効にする設定の前に、社内の情報セキュリティ責任者等にご相談のうえ、設定してください。

（５）2段階認証設定確認画面が表示されます。
画面内の説明文をご確認のうえ、「上記の説明を確認しました。」にチェックをし、「設定」をクリックします。



5 2段階認証設定

2．2段階認証の登録のリセット

2段階認証で使用していた端末を変更したい場合、以下の方法で、お客様自身で2段階認証の登録のリセットすることが可能です。

項目	契約者	契約者 以外の方	参照先
ログイン方法の設定	○	×	「2．ログイン方法やメールアドレスを変更する場合」
リセットパスワード	○	○	「6．2．パスワードを忘れてしまった場合」

初回の2段階認証で発行されたリカバリーコードを利用して2段階認証する手順については次ページ参照。

5 2段階認証設定

参考

2段階認証で使用した端末を紛失してしまった場合などで、
初回の2段階認証で発行されたリカバリーコードを利用して2段階認証する手順について説明します。

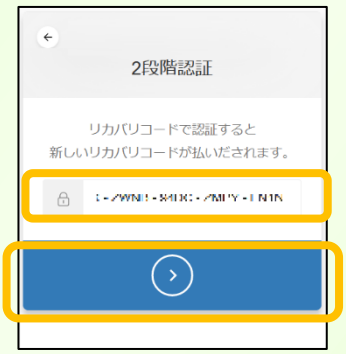
①リカバリーコードを準備します。
※リカバリーコードを紛失した場合は、「５．２．2段階認証の登録のリセット」に記載の方法で2段階認証のリセットを実施してください。

②メールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。

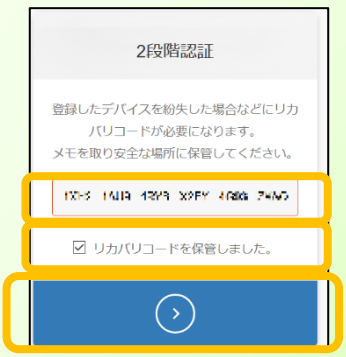
③ 2段階認証画面で、「デバイスを紛失した場合はこちら」をクリックします。



④リカバリーコードを入力し、「＞」をクリックします。
※コピーした状態（半角スペースや「-」が含まれている値）のまま入力してください。



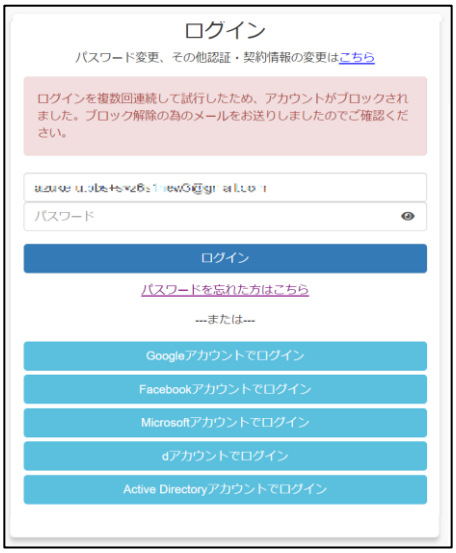
⑤新たなリカバリーコードが発行されますので、忘れないようにテキストファイル等に保存します。その後、「リカバリコードを保存しました」にチェックし、「＞」をクリック



⑥ 2段階認証が完了し、ご利用可能です。
※この手順を実施後は、初回に2段階認証で発行されたリカバリーコードは利用できなくなります。
ほかのブラウザ等で2段階認証が実行された場合は、手順⑤で表示されたリカバリーコードをご利用いただくか、2段階認証の登録のリセットを実施してください。

6 アカウントロックを解除する場合

ログイン画面でパスワードを10回間違えると、ご利用のアカウントがロックされます。



アカウントロックを解除する方法と、パスワードを忘れてしまった場合の手順を説明します。

1．アカウントロックを解除する方法

（1）パスワードを10回間違えると、アカウントロック通知メールが送信されます。
アカウントロック通知メール内のURLをクリックすると、アカウントロックが解除され、ログイン可能になります。

件名:【 StandOne ストレージ】アカウントロック

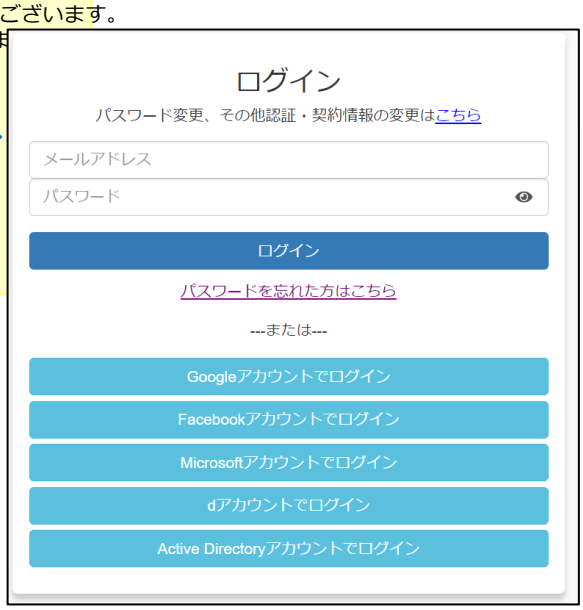
本文：
〇〇　様
平素より、 StandOne ストレージサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。
サービスへのログインが規定回数以上失敗したため、アカウントをロックしま

下記URLへアクセスすることでロックを解除できます。

https://login.cloud-nas.net/lo/unblock?ticket= x x x

※有効期限：本メール受領後14日間

なお、上記URLが有効期限切れの場合、ポータルサイトのログイン画面より
パスワード変更を行うことによりロックを解除できます。

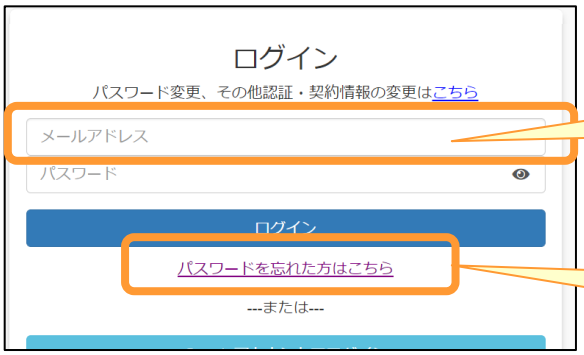


6 アカウントロックを解除する場合

2．パスワードを忘れてしまった場合

パスワードを忘れてしまった場合に、パスワードを再発行することで、アカウントロックを解除可能です。
※ログイン方法の設定で、メールアドレスとパスワードが設定されている場合、
実施可能です。
※この手順を実施後は、2段階認証の登録がリセットされます。
次回ログイン時に、2段階認証を再登録してください。

（1）ログイン画面で、メールアドレスを入力し、「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックします。



①
メールアドレスを入力

②
パスワードを忘れた方はこちらを
クリック

（2）パスワードリセット通知メール受信し、再度パスワードを設定します。

メールアドレス欄に入力したメールアドレス宛にパスワードリセット通知メールが送信されます。

メール本文に書かれているURLをパソコンのブラウザで開いてください。

件名:【 StandOne ストレージ】パスワードリセット

本文：
〇〇　様
平素より、 StandOne ストレージサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。
パスワードリセットについて承りました。
下記URLへアクセスし新しいパスワードを登録ください。

https://login.cloud-nas.net/lo/reset?ticket= x x x

本メール受領後、14日間以内に新しいパスワードの登録が完了しない場合は処理がキャンセルとなりますのでご注意ください。



6 アカウントロックを解除する場合

2．パスワードを忘れてしまった場合

（3）新しいパスワード、確認用パスワードを入力し、パスワード送信ボタンをクリックするとパスワード変更が完了となり、アカウントロックが解除されます。



※この手順を実施後は、2段階認証の登録がリセットされます。
次回ログイン時に、2段階認証を再登録してください。